



(1) 教育理念

本校の名称は、古志郡山古志村(平成17年4月1日、長岡市に合併)に由来する。ここで使われる古志の語源が「高志」である。

平成16年10月23日午後5時56分、新潟県中越地区を最大震度7の大地震が襲った。中越大震災と命名されたこの地震は、それまで山古志の人々が営んできた暮らし、伝統、文化のすべてを破壊し、人々はヘリコプターによる全村避難を余儀なくされた。

地震前、山古志で進行していたのは過疎化、高齢化、棚田消滅などの集落の持続可能性の消滅であった。地震はこの流れを加速した。

しかし、このような状況の中、ふるさとを思う山古志の人々は、「地震を村の終わりにするのではなく、新しい村の始まりにしよう。」と、村に戻り新しい山古志を築き始めた。本校も、平成18年10月30日、現在の校舎での再開を果たした。

災害復興は、「災害により危機に瀕した地域社会の持続可能性を再び取り戻すこと、あるいは新たに生み出すこと」であり、その鍵は中山間地と都市との経済的循環関係の形成であり、併せて、世代交代という内部循環の形成である。これら2つの循環の形成に寄与する人材の育成が、本校使命の一つである。

他方、地域での復興への動きは、子どもたちに、生き方を学ぶ絶好の機会を与えてくれる。同時にそこは、地球環境保持、国土景観形成の場であり、子どもの教育には絶好の場でもある。

古より脈々と受け継がれてきたふるさと山古志を『高志学びのフィールド』として、地域の人々とともに、以下の教育理念をもって本校教育を推進する。

- 1 山古志の自然・文化・歴史・産業と復興を題材として、自然に対する畏敬の念を育て、若者らしい野性味や冒険心の育成と回復に努め、豊かな人間性と創造力・協調性を培い、主体的に生きる人材の育成を図る。
- 2 主体的に自立した人生を切り開いていくための、知性を基盤とした総合的人間力(生きる力)を身に付けた人材の育成を図る。

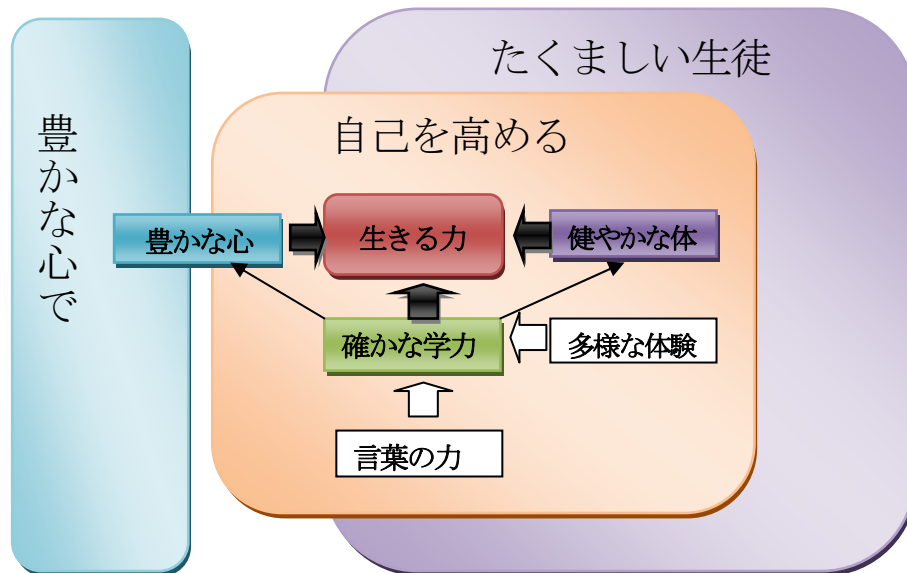


(2) 教育目標

郷土の先人の努力、伝統や文化を誇りとしながら、高い志をもってこれからの時代を力強く切り開いていく人材の育成

(3) 目指す生徒像

豊かな心で 自己を高める たくましい生徒



■ 豊かな心で

- ・ 生徒は、思いやりがあり明るく素直である。
- ・ 生徒は、人やもの、こととの触れ合いにより、地域社会や自己の課題を認識し学びへと動機付けられる。

■ 自己を高める

- ・ 知性(確かな学力)を基盤とした総合的人間力(生きる力)をきちんと身に付けていく。
確かな学力……基礎・基本を確実に身に付け、いかに社会が変化しようとする課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、行動し、よりよく問題を解決する資質や能力
 - ・ 基礎的・基本的な知識・技能
 - ・ 知識・技能を活用して課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力
 - ・ 学習意欲
- ・ *豊かな心*……自らを律しつつ、他人と共に協調し、他人を思いやる心や感動する心などの豊かな人間性
- ・ *健やかな体*……たくましく生きるための健康や体力

■ たくましい生徒

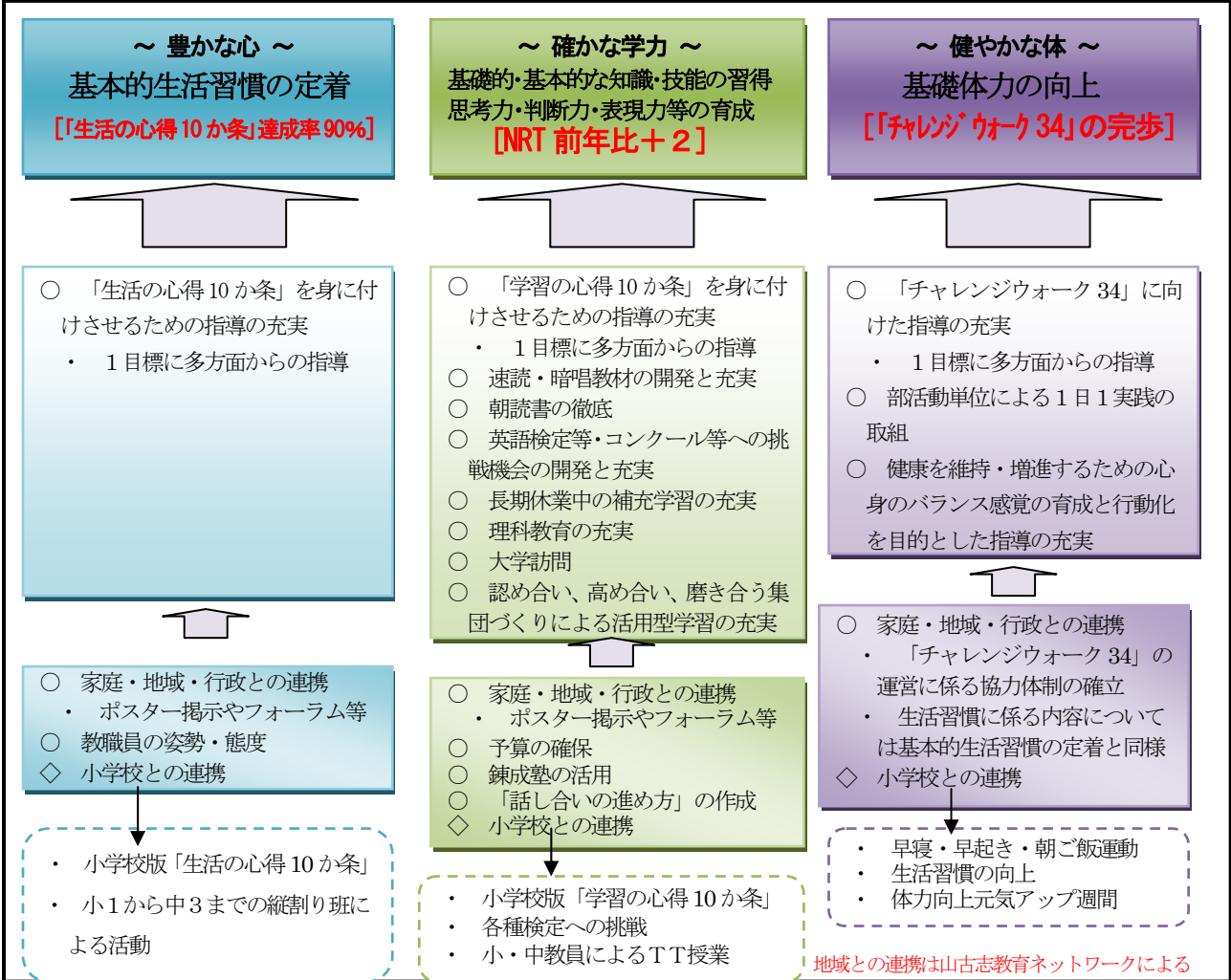
- ・ 学んで身に付けた総合的人間力を、これからの時代を力強く切り開いていくための道具として活用していくことのできる生徒の育成を目指す。中学生期の目標としては、山古志復興アクションプランの策定と自己の進路希望の実現である。
- ・ 震災を含めてどんな困難にもへこたれない意志と身体をもちたい。

【長岡の子どもの期待像】
 “愛・夢・パワー 輝け！長岡の子”
 ● 米百俵の精神に学び 新しい長岡を創造する子
 ● 信濃川のように 大きく 心豊かに生きる子
 ● 夢をもち 広い世界へ チャレンジする子

【保護者・地域の子どもの期待像】
 ● 思いやりのある子
 ● 郷土愛にあふれた子
 ● 自立して生きる力を持った子
 (強い意志とコミュニケーション能力)

【教育目標】
 郷土の先人の努力、伝統や文化を誇りとしながら、高い志をもってこれからの時代を力強く切り開いていく人材の育成

豊かな心で 自己を高める たくましい生徒



地域と共に歩むプロとしての職員集団

- 確かな指導力
- 情熱と使命感
- 豊かな人間性

信頼される特色ある学校づくり

- 地域と共に取り組む学校づくり
- 新学習指導要領の実現を図る教育課程の編成・実施
- 学校評価の実施と学校運営の改善

高志学びのフィールド

ふるさと山古志学習
 (山古志復興アクションプラン)

人間関係形成能力
 情報活用能力
 将来設計能力
 意思決定能力

キャリア教育

～生き生きと学び暮らせる地域づくり・学校づくり～

—山古志の教育を考える懇談会報告書— 平成20年3月 長岡市教育委員会山古志分室

